図書館ニュース

10号

2018年2月発行

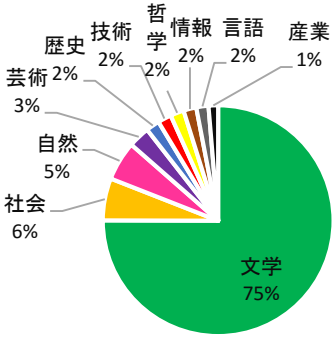
本屋大賞 ノミネート作品が決まりました

毎年４月に発表される本屋大賞。次回の本屋大賞にノミネートされた10作品は図書館にあります。

★伊坂幸太郎『AX』
★辻村深月『ガラスの孤城』
★小川糸『キラキラ共和国』
★知念実希人『崩れる脳を抱きしめて』
★今村昌弘『屍人荘の殺人』
★塩田武士『騙し絵の牙』
★原田マハ『たゆたえども沈まず』
★柚月裕子『盤上の向日葵』
★村山早紀『百貨の魔法』
★今村夏子『星の子』

今年度の貸出75%が「文学」

今年度４月から１月までに貸し出された本を見ると、小説やエッセイなどの「文学」が圧倒的人気。次点は社会学、自然科学…と続きます。



新着図書

芥川賞 2作品

（若竹千佐子）

おらおらでひとりいぐも 田舎を飛び出て上京した女性の物語。

（石井遊佳）

百年泥 インドを襲った、百年に一度の洪水が様々な人の記憶を呼び起こす。

直木賞

（門井慶喜）

銀河鉄道の父 宮沢賢治の父 政次郎の物語。理想の父とは何だろうか。

（柳田国男）

遠野物語／山の人生 遠野の伝承や、山村に住む人々の信仰を凝縮。

（おかべたかし）

似ている英語 bigとlargeの違いが言えますか。

（川上和人）

鳥類学者だからって、鳥が好きだと思うなよ。 大好きみたいです。

（サンリオ）

サンリオ男子 あのサンリオが監修。サンリオ好きの少年が大勢出る小説。

（原田マハ）

旅屋おかえり タレント 丘えりかが旅を代行します。「泣ける」と評判。

（A.フガート）

ツオツイ アパルトヘイト下の南アで、ゴロツキのツオツイの人生が変わっていく。

（坂井希久子）

17歳のうた 70年代にヒットした曲をテーマに17歳の少女達の人生を描く。

（ぺりかん社）

グランドスタッフになるには CAではなくGSになる本、貴重です。

今月の特集コーナー

甘～い本

今月はバレンタイン。図書館にあるお菓子作りの本をたくさん紹介します。同時に甘～い恋愛小説も並べています。

読んで読んで読んで

毎年県内の高校司書おすすめの本を紹介しています。39冊の本と冊子「読んで読んで読んで」を展示します。